



2010 年の東京都青少年育成条例の改定、2014 年の児童ポルノ禁止法の改定、2012 年～ 2016 年の TPP による著作権侵害の非親告罪化、2019 年の著作権法改定におけるダウンロード違法化の対象範囲見直しなど、私たちの同人誌の世界は、様々な局面で政治の波を受けています。

2024 年 9 月より、東京都青少年健全育成条例の運用が変わり「不健全図書」の名称が「8 条指定図書」に変わりました。これまで同人誌が「不健全図書」に指定されたことはないこともあり、同人誌での「成年向」表示に影響はほとんどないかもしれません。しかし、今回の名称変更是、日本漫画家協会を中心とした多くのマンガ家の方々、その他の皆さんとの声を受け、都議会議員等の政治家の皆さんが東京都に働きかけた成果です。声は政治に届くのです。

また、2020 年からの新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行下においては、全国で数多くの同人誌即売会が中止となったり、開催規模を縮小する形での開催を余儀なくされたりしました。一方で、この時に政府・地方自治体より出された新型コロナウイルス感染症の影響を受けた個人・法人への施策のいくつかは、個人のクリエイターや同人誌即売会を視野に入れたものとなりました。これらの対応は、全国同人誌即売会連絡会や DOUJIN JAPAN 2020 事務局をはじめとする同人誌の世界からの様々な声を受けて、同人誌活動に理解のある国会議員や地方議会議員の方々が行ってきた様々な働きかけが、功を奏したものです。

表現の問題と同様に、表現の「器」である同人誌即売会の開催に関わる諸問題も、私たちが考えねばならない政治の問題です。

前述のように同人誌文化への理解は少しずつ広がっていますが、創作の現場や即売会の実情までが十分に共有されているとは言えません。政治は、投票率の高い層の関心が反映されやすい面があります。特に 10 代・20 代・30 代の投票率は低い状況が続いている、このままでは若い世代の関心や課題が政策の場で拾われにくくなりかねません。これは国政だけでなく、自治体の首長・地方議会の選挙も同じです。

今の私たちのため、そして「これから好きになる人」や「これから創る人」のためにも、選挙に行きませんか？ これは特定の政党・団体を支持する呼びかけではありません。投票に当たっては、できるだけ一次情報や公式な資料にあたり、自分なりに考えた上で判断していくことが大切です。同人誌で繋がった私たちが投票することで、未来への意思表示をしていきましょう。

啓発サイト「とにかく選挙に行こう!!」 <https://lets-go-senkyo.jp/>



呼びかけ団体 全国同人誌即売会連絡会

全国同人誌即売会連絡会は、参加同人誌即売会団体の相互の情報交換や交流の中継点として機能し、ゆるやかなネットワークの構築を目的とした団体です。当連絡会が中心となって、このサイトを開設しました。